

研修 評価

研修名	看護リフレクション（Ⅰ）～看護の質を高める経験の語り合い～				
領 域	これからの看護管理を担う人々を対象とした研修	会場	看護研修センター	受講料	会 員：3,080 円 非会員：9,240 円
対 象	学習段階レベル（ラダーⅢ～Ⅴ） 募集数(40人)応募数(33人)参加数(32人)会員数(32人)非会員数(0人)				
日 時	令和6年8月17日（土曜日）9：30～16：30				
ねらい（目標）	1. 看護リフレクションの体験を通し、日々の看護経験における看護の価値や意味を実感し、看護観を育むための取り組みを理解する。				
講 師	東 めぐみ 順天堂大学保健看護学部 教授				
内容・方法	<p>○講義内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リフレクションとは何か</li> <li>・経験から学ぶ</li> <li>・看護を語る、看護の語りを聴く</li> <li>・看護リフレクションの実際</li> <li>・グループワーク</li> </ul> <p>○研修方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講義及び演習</li> </ul>				
結 果	<p>○参加者数 32名 80% <b>【達成】</b>・未達成</p> <p>○アンケート結果（回収率63%）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理解度 90% <b>【達成】</b>・未達成</li> <li>・自己課題の達成度 90% <b>【達成】</b>・未達成</li> </ul> <p>○受講者の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語化すること、周りからポジティブフィードバックをもらうことで看護の自信につながると感じた。</li> <li>・少しの時間でもいいから振り返ることが大切であるとわかった。</li> <li>・リフレクションの意味が難しく、落とし込むことができなかった。</li> <li>・チーム全体に効果があるものだと実感できたため、どのように実践していけばよいか検討していきたい。</li> </ul>				
評価・総括	<p>○目標達成の評価：<b>【研修会の目標は達成した】</b>・達成しなかった</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ・目標・企画内容・時間配分など：妥当であった。</li> </ul> <p>○総括</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの結果では、実践場面に活かしたい、自分の看護に自信を持てたといった肯定的な意見が多く聞かれたため研修は継続する。</li> </ul>				
課 題	・特になし				
担当者	教育委員				

評価基準：

- ①参加数が募集数の70%以上
- ②研修内容の理解度（できた、ほぼできた）80%以上
- ③自己課題の達成度又は研修目標（知識技術）の習得度（できた、ほぼできた）80%以上
- ④アンケートの意見